

"To acknowledge the duty that accompanies every right"
Affiliated with the International Association of Y's Men's Club



Chartered April 11, 1998

THE Y'S MEN'S CLUB OF ASHIYA

Address : Hisashi Shimada 〒659-0093 2-1-1108 Funado-cho, Ashiya, Hyogo
Mail : freedomism@nifty.com Tel. : 0797-38-4836 〒658-0016 Japan
URL : http://www.kobeymca.org/kobe_ymca/ys/ashiya.html

主 題

国際協会会長 Jennifer Jones (オーストラリア)
'Building today for a better tomorrow' 'On the Move!!'
アジア太平洋地域会長 田中博之 (東京多摩みなみ)
'Action!' 'With Pride and Pleasure'
西日本区理事 戸所岩雄 (彦根シャトー)
'Be the wind Be the Light' 「風となれ、ひかりとなれ」
'Spirit and Purpose in our Lives.'
「こころ豊かにあるために、輝くために」
六甲部部长 柏原佳子 (芦屋クラブ)
「スピナーカーの帆に風を集めて」
「風は六甲部の皆様です」
芦屋クラブ会長 島田 恒
「ミッションを体する共同体」'Mission-Based Community'

今月の聖句

「青春の日々にこそ、お前の創造主に心を留めよ。苦しみの日々が来ないうちに・・・太陽が闇にかわらないうちに。月や星の光がうせぬうちに。 (コヘレトの言葉 12:1~2)」

4月第1例会

3月に続いて4月も中止となりました。

3月第1例会

皆様のお手元にある3月の畑野研太郎氏紹介チラシをご参照ください。とても楽しみな内容ですので、是非とも6月にもおもしろいと思います。

4月第1例会

嶋田です。本当に残念です。この時期、食事付きの集会を控えざるを得ないと思います。メールで失礼ですがまた機会があれば私で良ければ、何かできることあればと思います。ありがとうございます。 嶋田博行

この事態が早く収束して5月例会が開催出来る様、ここが我慢のしどころです。

密閉・密接・密集を避けて、手洗いを十分に！

会 長 島田 恒
直前会長 桑野友子
副 会 長 福原吉孝・大岩雅典
書 記 桑野友子
会 計 羽太英樹
監 事 五十嵐政二
連絡主事 坂本孝司
六甲部部长 柏原佳子

4

Apr., 2020
274号

ダリア

柏原佳子

中山豊美さまがお持ちくださった真っ赤な太陽のようなダリアの花が、今、部屋の中心となって輝いています。コロナの襲撃で、なにもかもが中止になったその後始末に追われる日々は、やはり苦痛です。



そのなかで、その燃えるような赤の色と、均一な花びらの1輪は、初めて見るような新鮮な驚きを与えてくれます。

3月24日(火)非公式の第2例会を、H竹園のテラスでの“ランチョン会議”としゃれてみましたが、7名と中山さまと五十嵐政二さまのコメント、マゴメットが同じ場所に集められました。

換気がいい場所と最初はテラスに陣取りましたが、さすがに風が冷たく退散してお食事はレストランになりましたが、食後のコーヒーは太陽が燦々と降り注ぐテラスで♪

花が好き！人が好き！きれいな空間が好き！このような何でもない優しい時間が幸せだと感じています。

みなさまのダリアは、如何ですか？

3月例会出席表		
第1例会出席者	例会出席率	BF切手 累計 gm
	出席者 0名	
新型コロナウイルス 感染予防の為	メイクアップ 9名	ニコニコ 3月 円
	合計 9名	
中止	在籍者 17名	累計 50,766 円
	(内広義会員2名)	
合計 0名	出席率 60%	

3月第1例会は新型コロナ感染予防のため、中止となりました。集計はランチョン会議出席をメイクアップとして計算しています。

7年前を思い出しながら

島田 恒

2012-2013 年のとき私は初めての会長を引き受けた。あれからもう7年、そのときの写真を見ながら懐かしく思い出に浸っている。クラブは丁度創設15年、記念イベントを開催、当時の関西学院院長グローバル先生を講演にお招きし、プティアプティがコーラスで華を添えてくださった駅前ラポルテホールでの思い出である。



一人一人を見つめると、あの時と今が重なり合う。自分自身、若さの記憶がよみがえる。それとともにクラブを離れてしまったメンバーを思い出す。あの時も、二回目の会長を務めている今も、会長主題は図らずも「奉仕する共同体」「ミッションを体する共同体」となっていて「共同体」が重なっている。メンバーのつながり、そして新しくメンバーを迎え入れ共同体としてのつながりを強調したい気持ちが思い入れになっているのかもしれない。

今年度、主題のもとに、ミッションに触れて深みを味わいつつ楽しめる例会、そこに加わってくださるゲスト、そしてメンバーへの加入を得て共同体の膨らみを願ってきた。好評に聞こえた例会の深み、ゲスト数はみんなの努力で毎回15名を数える実績、3・4・5月も充実した例会講師で新規メンバーへの収穫を願ってきたのに・・・。

コロナ、コロナ・・・。流会を余儀なくされ期待は後退・・・。でも前向きに進みたい！ 与えられた環境のなかで前向きに進むこと、物理的に会えなくても心情でつながり合っていること、コロナの猛威のなかで「ミッションを体する共同体」を大切にしていきたい。

先日、こんな事を考えてみた

五十嵐政二

もともとメールとか全くないでかほろのコンピュータをのぞくくらい。手術後転居などで忙しくY'sの方もご無沙汰してしまって申し訳ありません。長男も帰ってきてくれたのは有り難いのですがイタリアに帰ることができずにいます。生きている証拠にちょっと書いてみました。

「先日、こんな事を考えてみた。明治維新、徳川時代という随分昔のことと思っていたが、私が生まれた時を基準に考えて見るとそれ以前のほうがそれ以後よりも短かった。となると侍がいたのも昔話と考えられなくなった。その物差しで見るとイエスキリストがいたのもそんな昔々とも思えず途端にすべてが親しくなってきた。神戸 YMCA90年というと同じ物差しで見ると高々20倍余りのこと。もっとイエスに親しみをもちて接してみたいと思った。」

ゴルフは楽しい

上野恭男

3月になり、暖かい日差しが書斎にさしこんでくると、今日は薄暮にでもいきいたいなー、という気持ちにかられます。薄暮とは芦屋CCが名付けたハーフラウンドのプレー名なのです。朝、電話するとたいい薄暮はOKとなります。ゴルフ場は四季それぞれに目を楽しませくれる花や木を配置しています。春は桜、サザンカ、椿などでしょうか。芦屋CCも春は桜が迎えてくれます。枝垂れさくら、ソメイヨシノが楽しめます。ちらほらと咲き始めた暖かな日、薄暮にきました。まずは食事をしてから練習をしてプレーします。セルフで回るので、ボールは自分で見つけなければなりません。幸いロストボールもなくプレーしていましたが、ロングホールで珍しく3オン出来ました。2パットでパーとして久しぶりに充実感に満たされました。85才では飛ばすほうですが、若い時に比べると飛距離が落ちてパーオンが難しくなりました。最近は40台で回ることを目標にしていますが、なかなか回れません。ゴルフにはよい季節です。あの暑い夏が来るまでに、美しい景色を眺めながらゴルフをたくさん楽しみたいと思います。

コロナで外出を制限されている昨今、ゴルフ場は安全ということで賑わっているそうです。YMCAのチャリティゴルフが中止となりましたが、なぜでしょうか？不思議です。

ゴルフにはよい季節です。あの暑い夏が来るまでに、美しい景色を眺めながらゴルフをたくさん楽しみたいと思います。

“COVID19”新型コロナウイルス感染症

羽太英樹

昨年7月、77歳(777ラッキー)の誕生日の喜寿を迎えた矢先に腰椎椎間板ヘルニア手術で入院するという経験をし、その後足腰の衰えをひしひし感じながら毎日ウォーキングを続けている。ところが、今の世界的なコロナウイルス禍の広がりである。手帳に書かれている予定されていた集会やイベントを軒並み中止と赤線を引っ張る。「外出を控えよ」との要請にはなんと気が重い。でもこのところ小一時間、市内のウォーキングを楽しんでいる。桜の花が日に日に開花している。公園では一斉休校の後春休みになった子どもたちのボール遊びをする声を耳にしてほっとする。時間はたっぷりある。あらためて「コロナ」って、何だろうとネットで検索する。遠い昔、小学生の頃、日食の日に校庭で先生の指導で小さな板ガラスにろうそくで煤を着けて太陽の欠けて行くのを観測したことを思い出す。知っていたつもりでよく知らない「コロナ」、それは「太陽の外層大気の最も外側にあつて、100万度を超える希薄なガス層である。主な成分は水素原子が原子核と電子とに分解されたプラズマである」とある。当方の頭ではよく理解できないが、強烈なエネルギーの発生源だ。ブリテンの「今月の聖句」の選句を担当させていただいているが、今月はこの「コロナ」をヒントにコヘレトの言葉12章1～2節を選んだ。聖書記者も太陽のエネルギーの中に「創造主」を見たのだろう。

コロナに似た形をしたウイルス「COVID19」新型コロナウイルス感染症が忍び寄り、恐れることなく、「高齢者」の自分自身は自衛しながら、晴れた日には太陽のエネルギーを一杯受けてウォーキングを楽しみたい。

他愛ない独り言

篠坂幸彦

◆世界が震えている。ふっと天を仰ぐ。でも春を迎えた野鳥たち、花たちも自然界が明るい季節を私達に呉れている。庭には今が盛りの【クリスマスローズ】が満開で【椿、レンギョウ、ユキヤナギ】等の低木の花が桜の開花時期に合わせて咲きだした。ただひたすら精一杯新芽を出して成長していく姿は感無量でパワーを貰える。

◆暖冬の為か、やはり渡り鳥ツグミンは来なかった。いつも積雪の箕面の山々からのメジロ夫婦も餌に困っていないのか姿は2~3回見せてくれたが立ち寄りは無くスルー…。その代わりツグミに近い大きさの黒いヒヨドリがキーキーと奇声を挙げ、スズメの家族連れを追い散らしにやって来る。ツバキの花が咲くの待ってましたとばかり花の蜜を吸い上げに…。◆スズメと言えばこんな事が。約10羽位の2グループがハナミズキの枝に毎日やって来るが、どのグループにも属さない一羽のスズメがいる。(TVドラマに出てくるフリーランスのドクターXなら格好いいが……。)実は悲しきかな、いじめられっ子のスズちゃんなのである。◆いつも皆と一緒に仲良く食べる事が出来ずに(皆の中に入ると直ぐに誰からともなく過激な攻撃を受け)追い出され…。そして一旦はその場から退散するが、皆が立ち去った後に帰ってきて、庭のあちこちの食べ残しを1人でせつせと探し頑張っている。いつの日かあの【ピンクTシャツ】を樹の枝にかけてスズメたちにアピールしようかなあ。◆そう言いながら皮肉にもお隣さんから奈良・吉野産の貴重な今が旬の【ふきのとう】が届く。冒頭の話と違う。「これは野菜だ！ゴメン」と自分に言い聞かせ、揚げたての天婦羅として頂戴した。ほろ苦いその風味は「春そのもの」だった。……………

◆《野鳥への餌付けは鳥インフルエンザ及び近隣への迷惑もあり、ごく少量を冬季限定マナーとしています。》



クリスマスローズ

レンギョウ

ユキヤナギ

芦屋の自宅待機中のワイズメンから・・・

福原吉孝

最近、ワイズの例会、さくらまつり、4月中旬開催の小生のOB会、20名のゴルフコンペの中止等、いずれも楽しみにしていた行事だけに、チョットがっかりです。

シリコンバレーで働く友人からは、外出禁止が発令され、スーパーマーケット、薬局以外は休業、外食店までも閉鎖、街中、車、人通りも、少なく静かに過ごしているとメールが来ました。

食品以外のショッピングも出来ず、大変なストレス・・・と奥様から連絡がありました。

友人は在宅勤務で、日本への出張中止で、奥様と二人でワンちゃんの散歩が唯一の楽しみとなっている様子です。ワンちゃんは、ご主人様との散歩回数が増え、疲れ気味とのこと。奥さんの韓国の友人からの連絡では、ドイツに留学した次男が、ドイツでは外国人入国禁止令が出て、急遽帰国指示となり、航空券の手配が大変だったようです。やっとの思いで韓国に帰国し次男を迎え、施設で2週間待機となったとメールが来ました。世界中、コロナ対策で大変な状況のようです・・・これからどうなるのでしょうか

小生や妻も友人との食事会を中止したり、スポーツクラブも一部休業で、出掛けられずビデオや韓流ドラマを見たり、友人とメール交換しながら、自宅で過ごしております。日本も発生患者の数が少ないようですが、外出の自粛、大型イベントの中止等・・・暫くは、緊張感をもって、それぞれが対策する必要があります・・・

流通業者から見たコロナウイルス

大岩雅

テレビや新聞、インターネットで一切出てこない状況を流通業の視点でお知らせいたします。

私、大岩は、業界大手シェア5%の流通業で働いております。世間はウイルス感染で沈滞ムードですが、この騒ぎの間も流通はまったく滞りなく機能しています。中国の工場がストップしていた期間内でもプラントや資材関係の物流は続いており、本当にコロナ騒ぎが現実なのかどうか分からないほど忙しく仕事していました。

3月中旬からは、止まっていた中国の製品が一気に輸入されたため港や空港は、貨物が倉庫のキャパシティー限界まで積みあがりました。

今は通関手続きや航空便、船便手配でコロナ前の忙しさを上回る仕事量です。中国の生産工場が動き出したため日本からの輸出も盛んです。世間の沈滞ムードとは別に活気ある職場が戻ってきています。日本人としては複雑な心境ですが中国だけが、元気に経済活動を取戻しそのおかげで、潤っている私の勤める業界の状況を見るにつけ、今回のことで疲弊してしまっている皆さんの心情を想像すると心が痛みます。

ウイルス発源地の中国だけが、世界で唯一まともな経済活動をしていることに憤りを感じます。日本国民ですので政府方針の自粛のあり方には、文句有りませんが経済活動を、噂や同調圧力で自粛してしまう国民性には疑問を感じます。

テレビでは何もかもダメになってしまったと大騒ぎしていますが、流通は何の問題もなく動いています。その点だけは安心していただきたいと思い、報告させていただきました。

編集後記： 2月末の YYY フォーラムの中止に始まり、3月は芦屋クラブ始め各クラブの例会が、又、六甲部第2回評議会も中止となりました。行事が軒並み中止され、報告記事はゼロ、そこで今月号は皆様からエッセイを頂きました。有難うございました。5月号は楽しい報告記事と写真で紙面が飾れます様、願うばかりです。感染しない様、させない様、気を付けましょう。 桑野友子

ランチン会議

YMCA ニュース

日 時: 3月24日(火) 11:30~14:00
場 所: ホテル竹園芦屋 マグネットカフェ・テラス
出席者: 五十嵐・上野・柏原・桑野・島田・中山・羽太・
坂東・福原(各ワイズ) 9名

議事・報告

◇第1例会

- 4月15日(水) 嶋田博行神戸大学名誉教授 (中止)
- 5月20日(水) 腹話術披露 羽太光子メネットとその仲間小野久世さん
- 6月17日(水) 畑野研太郎 JOCS 会長「みんなで生きるために」(3月例会の振替)

☆クラブ役員の事務引き継ぎは6月第2例会で行う

◇2月収支報告 承認

◇六甲部第2回評議会(中止)⇒書面による議事と承認

◇「きらり輝くアート展」(中止)

◇西日本区大会

- 会 場: 琵琶湖ホール・琵琶湖ホテル
- 日 時: 6月12日(金)・13日(土)
- 12日(金)・13日(土) 柏原・桑野(登録済)
- 13日(土) 上野・島田・(菅原)・坂東・福原・坂本

■プログラム中止のお知らせ

- ①神戸YWCA・YMCA合同イースタ早天礼拝
2020年4月12日(日)
- ②サーロー節子さん講演会
～ヒロシマから核兵器禁止条約/ノーベル平和賞へ～
2020年5月14日(木)に開催予定の講演会

- ③第42回神戸YMCAチャリティーゴルフ大会
日 時: 2020年5月27日(水)8:02 スタート
場 所: 千刈カンツリー倶楽部

■神戸YMCA大会

神戸YMCAに関わる人たちが一堂に会する日として、世代を超え、これからの歩みを確かめ、将来に向け語り合い、楽しく喜びがあふれる一日とすることを願い、開催されます。総会は、この神戸YMCA大会の中で開催致します。

日 時: 2020年6月27日(土)

場 所: 神戸YMCA三宮会館

日本だけではなく、世界全体で新型コロナウイルス感染症が拡大をし続けております。今後の状況によっては、上記プログラムに関しても中止となる可能性があります。

新型コロナウイルスの世界的流行 — この危機を、力を合わせて乗り越え、人類への私たちの奉仕を続けましょう —

親愛なるワイズメンズクラブメンバーの皆さまへ

この異常な時期、皆さまと皆さまの家族が安全で健康であることを願っています。

私たちの思いと祈りとは、皆さまと皆さまのクラブの他のメンバーとともにあります。私たちは、さまざまな方法で世界中のすべてのリーダー達とのつながりを保ち、連帯と友情を強めるために最善を尽くしています。

ご存じのように、世界中のすべての人々、機関、政府、組織は、歴史上初めて、祈りと命を守る行動を促す共通のメッセージとともに団結しています。

新型コロナウイルスの世界的流行は、地球上のすべての地域に広がっています。恐怖とパニック、痛みと苦しみ、そしてウイルスおよび私たちがこれに十分に対応できないことについての疑念と誤った情報があります。苦しみと悲劇の物語の中であって、純然とした優しさと豊かな愛、連帯の物語もあり、そして、多くの国で対応している私たちのクラブと YMCA による革新的かつ驚くべき方法での希望と平和の共有の物語もあります。

私たちが奉仕できる道には多くの制約がありますが、私たちは、社会的責任を負う組織として、この危機において最も脆弱な人々、すなわち、貧しい人々、高齢の人々のニーズを考慮することを皆さまに強くお勧めします。

この重大な危機の中で、私たちは、リーダーシップを提供する人々や世界中の政府のために祈りを捧げ、貧困に暮らす人々、難民および他の疎外された人々に優先的に関心を払うこと促します。

今のこの、家に留まらなければならない期間、クラブメンバーは、電話やオンライン環境を通じてコミュニケーションを維持することによって、深い連帯と友情を経験してください。

全ての地のメンバーと家族の皆さまには、この状況に対処することを最優先し、また、生命を守るための私たちの集団的な努力で、私たちができるあらゆる方法でご支援いただくことをお願いいたします。

神の無条件の愛を、生命を守り、苦しみを軽減する、安全で実行可能な方法で示し、クラブが前向きさと希望の源となることを確かなものとさせましょう。

このところ皆さまは、家に留まっていなくてはならないかもしれませんが、しかし、肉体的に距離を置くことは、他者からの感情的な孤立を意味するものではありません。世界中のクラブに対して、貧しい人々、病人、疎外された人々、高齢者、特に、サービスの物理的なシャットダウンによって最も危険にさらされているすべての人々に安全に奉仕し、必要なものを提供し、世話をすることで、社会におけるクラブの役割を再度見直していただくことをお願いいたします。

私たちのウェブサイト <https://www.ysmen.org/covid-19> を通じて皆さまの考えと行動を共有していただくことによって、世界中のメンバーが皆さまの知恵と創造性を広く共にすることできるようになれば幸いです。

私たちは、世界がこの危機を、力を合わせて克服し、私たちの人類への奉仕を継続していくことを確信しています。

神が皆さまを祝福し、安全に保ちますように。

心をこめて

Mar. 27, 2020

ワイズメンズクラブ国際協会

国際会長

ジェニファー・ジョー

国際書記長

ジョース・ヴァルギー